

# SMAAS

Sumitomo Mitsui  
Auto Service  
Company, Limited

SMASメンテナンスニュース

Volume

# 12

# Maintenance News

Autumn 2022



SMASメンテナンスサービスは、  
現地密着のサポート体制により、  
お客様に安全と安心を提供します！



Sumitomo    
Mitsui     
Auto      
Service   

そうだ、これからのクルマのこと、相談しよう。

新型車の開発遅れ、納期の長期化など  
異常事態となっていますが、クルマの  
最新情報を整理しておきましょう!!

# クルマ豆知識

毎号タイムリーな話題、季節ネタなどを交えながら  
クルマに関するためになる豆知識について  
取り上げていきます!

Driving Tips \_ 18

## CEV補助金ガイド

100年に一度の変革期を迎えているクルマ界ですが、カーボンニュートラルの実現に向けてCO<sub>2</sub>の削減が急務です。環境性能に優れたクルマに対する優遇措置として『エコカー減税』があります。このエコカー減税が税金の優遇措置なのに対し、ここで紹介するCEV補助金は、自動車購入時の費用を補助するという点で根本的に異なります。次世代車と呼ばれるクルマは車両価格が高いため、購入資金を補助することで普及を狙っています。

CEVはClean Energy Vehicleの略で、その補助金の対象となるのは、電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、燃料電池車(FCV)、超小型モビリティ、クリーンディーゼル車などです(表参照)。水素インフラに関する補助金も含まれますが、ここでは車両などについてのみ説明します。

対象となる車種のCEV補助金の上限額は表のとおりで、EVをはじめとするCEVを安く購入するチャンスです。

これに加えて、令和4年度から①高精度な位置特定技術、②OTA(無線通信を経由してデータを送受信)によって運転自動化システムの安全確保に資するアップデートができる機能、③路車間・車車間通信機能をそなえている、という条件のうち①と②を満たす車両には7万円、全部を満たす車両には10万円がそれぞれ追加で補助されることになりました。8月の段階ではこれらの基準を満たす車両はありませんが、今後登場する可能性は充分にあります。

CEV補助金が申請できるのは地方自治体、その他法人、個人、リース会社で、おおまかな流れは、1:補助金対象車の購入・リースと登録・届出→2:補助金交付申請書類の提出→3:補助金交付申請書類の審査→4:補助金交付決定→5:補助金交付(振込み)となっています。

ただし、このCEV補助金には以下のような注意すべき点もあります。

### ①対象期間に要注意

対象となる車両の初度登録(初度検査届出)が令和4年2月19日～令和5年2月17日となっています。申請書の提出期限は、例外はありますが車両の初度登録(届出)の日から1カ月以内というのが原則となっています。

現在、軽EVの日産サクラ/三菱eKクロスEVはオーダーが殺到し、納期が長期

化していますし、期限間際に購入した場合など、令和5年2月17日までに納車できなければ、補助金の申請をすることができません。

### ②補助金の返還

補助金を受けて取得した車両は、初年度登録(届出)から4年または3年の定められた期間は保有義務が発生します。その保有義務期間中にクルマを処分した場合は、原則として補助金の全てまたは一部を返還しなければいけません。

これらの注意点を頭に入れ、有効活用したいものです。

CEV補助金制度について、7月25日時点で予算残高が約177億円となり、予定より早く10月末終了見込みであることが経産省から発表されました。今後の動向については、ホームページでご確認ください。



### 令和4年度 CEV補助金の対象車と上限額

種類	補助金上限	補助金上限(※1の場合)
EV(軽除く)	65万円	85万円
軽EV	45万円	55万円
PHEV	45万円	55万円
FCV	230万円	255万円
超小型モビリティ	25万円(個人) 35万円(サービスユース)	35万円(個人) 45万円(サービスユース)
電動二輪	6万円(1種)/12万円(2種)	
クリーンディーゼル	15万円(※2)	
ミニカー	25万円(個人)/定額35万円(サービスユース)	

(※1)は以下のAまたはBの条件を満たす車両  
A:車載コンセント(1500W/AC100V)から電力を取り出せる給電機能がある車両  
B:外部給電器やV2H 充電設備を経由して電力を取り出すことができる車両  
(※2)2020年度基準達成かつ2030年度基準60%達成車のみ

EVは最大  
85万円(軽は55万円)



PHEVは最大  
55万円



クリーンディーゼル車は最大  
15万円



燃料電池車は最大  
255万円



Driving Tips \_ 19

## タイヤ空気圧モニタリングシステム

クルマの性能は飛躍的に進化しています。それはタイヤについても同様です。しかし、道路環境(路面など)が整備されてきているにもかかわらず、パンク、バースト、エア不足といったタイヤに関するトラブルが頻発しています。

タイヤトラブルの2021年度のJAFロードサービスの出動件数は、バッテリー上がりに次いで第2位の39万859件(四輪・高速道路&一般道)で、高止まり傾向にあります。タイヤトラブルは誰にでも起こりうることで、運転時は常にトラブルと背中合わせであることを痛感します。

タイヤトラブル防止のためには、目視によるタイヤのコンディションチェック、定期的なタイヤ空気圧チェックが効果的ですが、タイヤトラブル防止に大きな効果を発揮するタイヤ空気圧モニタリングシステム(以下TPMS)というものがあります。

TPMSはタイヤの温度、空気圧を常時チェックし、マルチインフォメーションディスプレイなどにより表示する優れたもので、空気圧が規定値より低くなるとドライバーに警告するシステムです。4本のタイヤの空気圧を表示する高性能タイプのほか、警告灯によって異常を表示するシンプルなタイプがあります。

そのTPMSには大きく分けて2タイプあります。個別に見ていきましょう。

### 間接式TPMS

この方式はタイヤの空気圧を直接測定していません。タイヤは空気圧が大きく低下すると外径が小さくなり回転数が増えます。タイヤの回転を検知するABSセンサーを利用して、タイヤの異常と判断し、ドライバーに警告するというものです。

新しいハードウェアを必要としないため低コストで済むのが最大のメリットですが、直接タイヤの空気圧を測定していないため精度が高くないのがデメリットになります。

### 直接式TPMS

ホイールに空気圧を測定するセンサー&発信機を装着するタイプです。これをクルマ側で受信してモニターなどに映し出すことができます。常時タイヤの空気圧を測定しているため精度が高く、どのタイヤが異常なのかひと目でわかるのがメリットです。

このTPMSはアメリカで義務化されたのを皮切りに、海外では続々と義務化されています。残念ながらクルマの主要マーケットで義務化されていないのは日本だけという状況です。義務化の検討はされているものの、現時点では具体的な目処はたっていないようです。

そのため日本車でTPMSを標準またはオプション設定しているのは、一部の高級車やランフラットタイヤ装着車に限定されます。

タイヤトラブル件数は高止まりし、高速道路走行中などに発生すると重大事故につながる可能性が高いため、早期の義務化をお願いしたいものです。



間接式は  
警告灯で表示



4輪の空気圧を  
明示するタイプもある



未装着車は1カ月に一度の  
タイヤ空気圧チェックを推奨

# [ SMAS流クルマ研究 ]

クルマのことを知ると、クルマがもっと楽しくなる！  
毎号、カーライフを充実させる  
情報満載でお届けします！

カーライフを充実  
させる情報満載！



Volume \_ 14



## 2022年の注目のニューカーチェック



今年2022年も9月までにいろいろなクルマが登場しました。フルモデルチェンジ車、追加モデル、プランニューカーなどありますが、そのなかからSMASが厳選した注目車について詳しく見ていきましょう。

### トヨタクラウンクロスオーバー

初代のトヨペットクラウンが1955年にデビューして以来67年の歴史を持つクラウンの最新モデル、16代目が7月15日に正式発表されました。最近のクラウンはセダントップだけでしたが、新型クラウンはクロスオーバー、ハッチバックタイプのスポーツ、セダン、SUVタイプのエステートという4モデルをラインナップ。

まずは新設となるクロスオーバーを9月1日から発売開始して、約1年半の間に残り3モデルを追加するとアナウンスされました(発売順は未定)。ちなみに従来のクラウンは、一部の地域を除き日本専用モデルでしたが、このモデルからアメリカをはじめ世界40カ国で販売することも併せて発表されました。

極薄のヘッドランプ、伸びやかなルーフライン、ボディサイドのモール類、左右を真一文字に流れるリアコンビランプなど、新しさに溢れたデザインです。

ボディサイズは全長4930×全幅1840×全高1540mmと旧型に比べてかなり大型化されているのも新型クラウンの特徴です。車重は1750～1920kgと重量級です。

パワーユニットは2.5ℓハイブリッドと2.4ℓハイブリッドターボの2種類です。ただしハイブリッドシステムはこれまでのTHS IIに加え、2.4ℓハイブリッドターボはトヨタ初採用となるデュアルブースト方式という新しいものになります。

駆動方式はクラウンと言えばフロントにエンジンを搭載してリアを駆動するFRというのが定番でしたが、クロスオーバーは全車電気式4WDのE-Four Advanced & E-Fourとなるのも革新的です。

価格は435万～640万円となっています。アグレッシブな変貌を遂げた新型クラウンに対し、既存のオーナー、新規の方がどういった反応をするのかに注目したいところです。

### 日産サクラ／三菱eKクロスEV

日本独自の 카테고리である軽自動車に新型EVが登場しました。日産サクラと三菱eKクロスEVの2台です。日産サクラはデイズ、三菱eKクロスEVはeKクロスベースにEV化しています。

日産サクラは、リーフ、アリアに続く日産の第3のEVということから、アリアテイストのフロントマスクが与えられています。それに対して、eKクロスEVはeKシリーズのEVであることをアピールするために三菱eKクロスと同じフロントマスクとなっています。

両モデルともボディサイズは、全長3395×全幅1475×全高1655mmで、47kW(64ps)／195Nm(19.9kgm)のモーターを搭載しています。モーターの最大トルクは軽ターボの2倍近いので、車重は1070～1080kgですが、動力性能も不満はまったくありません。

一充電での航続距離は、両モデルともWLTCモードで180kmで、使用状況にもよりますが、120～150kmは走れることになります。長距離移動は不安がありますが、街中で使うには最適です。200V電源を使って6時間で満充電とすることができるのも手軽です。

価格はサクラが239万9100～294万3000円(ビジネスユースのグレード「S」除く)、三菱eKクロスEVが239万8000～293万2600円となっています。EVということで割高となりますが、CEV補助金が上限の55万円出るため、184万9100円／184万8000円から手にすることができます。さらにEVに対する補助金を出している都道府県もあり、一例をあげると東京都の場合、CEV補助金のほかに45万円、つまり合計100万円の補助金を得ることができるため、両モデルとも140万円を切る価格から手に入れることができます。

ただオーダーが殺到し、納期が長期化していますので、販売会社、リース会社に確認が必要です。EVのゲームチェンジャーになる可能性を秘めています。

Volume \_ 15

## 購入かリースか？ EVを手に入れる!!

今世界のトレンドは電動化にあります。特に欧州では電動化のなかでも内燃機関エンジンなどを使用しないEVへのシフトが急速に進んでいます。日本ではまだマイナーな存在ですが、EVに興味を持っている人は確実に増えています。今回のSMAS流クルマ研究では、EVを手に入れるということをテーマに考察します。

現在日本では残価設定ローン、リース、定額制のサブスクリプション(以下サブスク)などの需要も高まっています。カーシェアの需要も高まっていることからクルマは「所有するもの」から「使用するもの」という意識変化が出てきています。

トヨタは初の本格量産EVであるbZ4Xについて、一般向けはサブスクのKINTO、法人向けはリースのみの対応としました。いっぽう姉妹車のスバル／ソルテラは、現金一括やクレジットでの購入が可能です。

トヨタはbZ4XをサブスクのKINTOのみとしている理由について、「バッテリーの劣化、それに伴う下取り価格の下落などに対するユーザーの不安を和らげるため」と説明しています。まずはEVに長く乗り続けてもらうことを重視しているということです。そのほか、劣化したバッテリーの回収がしやすい、という側面もあります。このトヨタの「一般向けはKINTOのみ」という対応がユーザーからどのように評価されるのか注目が集まっています。

このEVのリースですが、欧米では当たり前になっています。それは欧米には日

本にはない「カンパニーカー」というものが存在するからです。欧米の企業では、中間管理職以上の社員、役員などを対象に通勤で使用するクルマを貸与する制度があります。カンパニーカーは地位に応じて予算が決まっていますが、その予算内で好きなモデルを選ぶことができるケースも多いようです。

現在のカンパニーカーで一番人気はEVのようです。新しいもの好きという側面のほか、税金面の優遇もあります。カンパニーカーにかかる税金は個人負担であり、イギリスではディーゼル車を減らすため、4%の追徴課税を課すなどの制度があります。EVも免税とはいきませんが、他より税金が安いいため重宝されているということです。

日本の法人向けリース車両でもEVを導入するケースが増えてきていますが、個人でもEVを買うか、それともサブスクやリースにするかの議論が今後増えていくことになるでしょう。



bZ4Xはサブスク、ソルテラは販売と好対照



リーフは10年間で50万台のグローバル販売

## SMASの活動

### 【サステナビリティ】

SMASは経営理念や行動指針で「クルマ社会の発展と地球環境の向上に貢献」「思いやりと感謝の精神を持ち、社会や地球環境の向上に貢献」を掲げ、本業を通じたクルマに関する課題解決のほかに、いろいろな活動を行っています。今回はその活動で大切にしている考え方を紹介します。

## サステナブルな社会の実現に向けたマテリアリティ(重要課題)について

◆SMASでは、2021年度に策定したサステナビリティ基本方針のもと、当社が重要と考えるマテリアリティを特定し、サステナブルな社会を目指しています。

### ◆サステナビリティ基本方針

私たち住友三井オートサービスは、経営理念の中で「お客さまから支持される新たな価値を提供し続け、クルマ社会の発展と地球環境の向上に貢献」することを掲げ、サステナブルな社会を目指しています。実現にあたってはマテリアリティを定め、事業活動による社会課題の解決と事業外活動による社会への貢献にステークホルダーの皆さまとともに取り組んでまいります。

### ◆6つのマテリアリティ

#### 環境(Environment)

未来を生きる世代が安心できる地球環境の実現



#### 社会(Social)

新たな価値提供によるモビリティ社会の発展



パートナーとの共創による相互成長



#### 企業統治(Governance)

健全な企業活動の継続



地域社会との共生



人権の尊重と人財基盤の強化



## 会社概要

住友三井オートサービス株式会社  
[本社]

◆東京本社/  
東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル

◆大阪本社/  
大阪府大阪市中央区北浜4-5-33 住友ビル

[拠点数]

◆本社・支店・エリアオフィス 38拠点  
◆カスタマーサポートセンター(CSC) 12拠点

[車両保有管理台数]

100万台(グループ合計、2022年3月末時点)

[車両関連マネジメント総数]

182万契約(グループ合計、2022年3月末時点)

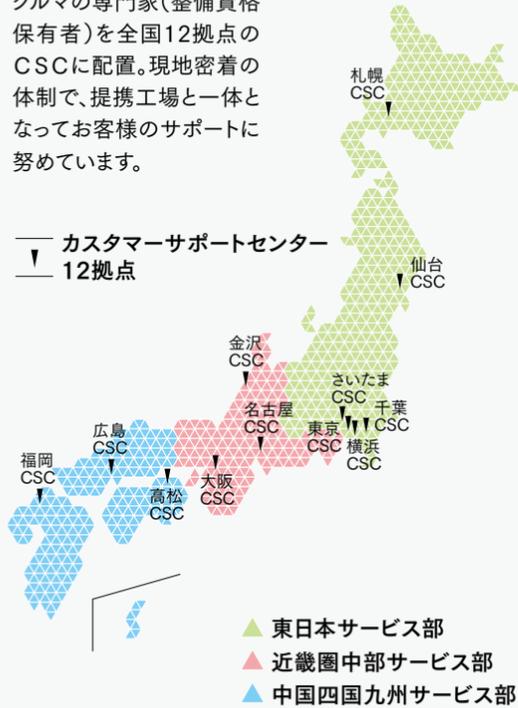
[グループ企業]

- ◆株式会社エース・オートリース
- ◆マツダオートリース株式会社
- ◆株式会社セディナオートリース
- ◆SMAサポート株式会社
- ◆スペース・ムーブ株式会社
- ◆i-SMAS少額短期保険株式会社
- ◆MOBILOTS株式会社
- ◆Sumitomo Mitsui Auto Leasing & Service(Thailand)Co., Ltd.
- ◆Summit Auto Lease Australia Pty Ltd.
- ◆SMAS Auto Leasing India Private Limited

[CSC配置図]

クルマの専門家(整備資格保有者)を全国12拠点のCSCに配置。現地密着の体制で、提携工場と一体となってお客様のサポートに努めています。

— カスタマーサポートセンター  
12拠点



- ▲ 東日本サービス部
- ▲ 近畿圏中部サービス部
- ▲ 中国四国九州サービス部

## SMAC提携メンテナンス工場訪問

Volume

10

### 有限会社兵庫サンヨー商会

〒652-0814 兵庫県神戸市兵庫区門口町1-8

[代表者]代表取締役社長 八木隆博

[TEL]078-652-1055

新型コロナウイルスの感染拡大により、長らく提携工場様へのインタビュー取材は中止していましたが、今回は久々に直接取材を再開し、有限会社兵庫サンヨー商会様でお話を伺いました。インタビューは八木隆博代表取締役社長が対応してくださいました。

— 御社の歴史をお教えてください。

八木/弊社の歴史を語るうえで、その前身の会社についてお話しておく必要があります。私の父(先代社長)のお兄さんが姫路に八木軽車両製作所というオートバイメーカーを作り、父はそこで工場長をしていました。昭和28年には名機との誉れ高さサンヨー号を発売しています。



そのサンヨー号は、当時の二輪ではOHVエンジンが一般的な中OHCエンジンを搭載するなど、非常に高性能で評価が高かったと聞いています。

また、サンヨー号発売と同時期に、現在弊社がある場所に神戸サンヨー販売という二輪車のディー

ラーを設立。これが弊社の礎となっています。

しかし、サンヨー号は高性能を謳いながらも高価だったことが災いし、八木軽車両製作所は昭和33年頃に倒産してしまいました。

— メーカーの倒産によりどうなったのでしょうか?

八木/神戸サンヨー販売は、メーカーの倒産により販売する二輪車がなくなりましたが、当時兵庫ダイハツの社長と意気投合し、ダイハツミゼットのメンテナンスを依頼され整備業界に進出しました。その後、大阪の西出自動車さんからお誘いを受けたことにより、リースメンテナンスを手掛けるようになりました。今思えば、弊社は幾度か転機がありましたが、人との出会い、親密な関係によりそれを乗り越えてきたと感じています。

リースメンテナンスを始めてからはどんどんお客様を増やし、リース車両を保管しておくために、36台収容できるタワーパーキングを2基設置しました。これが平成4年(1992年)のことで、私が父から引き継ぎ、社長になった時でもあります。

— 現在抱えている課題はありますか?

八木/問題とすれば、私の後を継ぐ後継者問題でしょうか。あと現在はリースメンテナンスを主としていることもあり、一般のお客様を受け入れることが難しくなっている点は少し心苦しく感じています。

— 最後にひと言をお願いします。

八木/電気自動車のリーフを見た時、どういった整備をするのか? という疑問が湧きました。エンジンを搭載するクルマに比べて故障も少なくなるはずですので、メンテナンスをする部分が無くなったらどうなるのか? 整備業は成立するのか? といった不安はあります。とはいえ、現状はできることをやっていただけだと思っております。これからもよろしくお願いたします。

## 全国CSC巡り

Volume

10

### 金沢CSC

〒920-0981 石川県金沢市片町2-2-15北國ビル

[TEL]076-262-6129

[管轄エリア]石川県、富山県、福井県

CSCのインタビューは前回同様にオンラインにて行いました。今回は金沢CSCの佐藤力センター長に話を聞きます。

— 金沢CSCの特長、アピールポイントは?

佐藤/管轄エリアは、石川県、富山県、福井県の北陸三県です。私が着任したのが昨年4月なのですが、今年2年目の私が最も古株というフレッシュなメンバー構成となっております。コロナ禍により提携工場様を訪問できない状況が続いており手探りの状態ですが、試行錯誤を重ねながら業務を進めております。

— 金沢CSCでの思い出深いエピソードなどはありますか?

佐藤/着任してすぐの頃、お客様からクルマが故障したと連絡が入った時のことです。電波状況が悪く、年配の方で方言が強かったため、まったく聞き取れなかったのです。お客様も困惑したのでしょうか。電話をお切りになってしまいました。提携工場様に連絡し、サポートしていただいた結果、無事にそのお客様への対応ができたのが思い出です。今では方言も聞き取れるようになりました。

— 最後にひと言をお願いします。

佐藤/お客様に安心・安全・快適にクルマを使っていただくために、金沢CSCとしてできる限りのサービスを提供していきますが、車両を良好なコンディションに保つためには、日常点検、定期的な整備が必要不可欠になってきます。お客様の協力なしには成り立ちません。そのためにも我々がお客様、提携工場様から頼りにされる存在であることが重要になってくると思います。引き続きよろしくお願いたします。



## フォークリフトに対するお悩み、スッキリ解消します!



モビリティの可能性を追求する



### フォークリフトリースのしくみとは?

導入時の手配からメンテナンス、税金、保険の手続きまで、フォークリフト管理の煩雑な業務は住友三井オートサービスにて代行します。

フォークリフトを含めた管理業務をアウトソーシングすることで、「貴重な人材・時間・お金」を本来の企業活動に集中させることができます。



### これだけの費用が含まれています!

フォークリフトはお客さまの営業活動を支える手足(荷役)として重要な役割を担っています。住友三井オートサービスはメンテナンスの手間や費用、万一の際の安心度から、メンテナンスリースをおすすめします。

		月テナス リース	7ヶ月 リース
1	車両代金	○	○
2	納車諸費用	○	○
3	税金	○	○
4	自賠責保険料	○	○
5	自動車保険料	○ (任意)	○ (任意)
6	メンテナンスサービス	○	×

フォークリフト安全対策機器をご紹介します。



アーチライト  
フォークリフトが近づいていることを事前にキャッチ。

